HACHIOJI
JR東労組八王子地本
発行責任者
野中 広俊
2025／11／14
No.36

緊急！ JR東労組本部 申8号
「慢性的な要員不足が深刻化する中で奮闘している組合員・社員の努力に報い、モチベーションの向上を求める年末手当てに関する緊急申し入れ」

団体交渉を行う！！

組合の主張		会社の主張
申6号回答（3＋0.1ヶ月）を撤回し要求満額（3.7ヶ月）回答を求める。	→	申6号回答が最終回答だ。

この間行ってきたアンケートに組合員・未加入・社友会会員・他労組組合員から***約13,000件***の悲痛な声が集まる！！

先日の社長会見の中で「鉄道は 34,000 人必要なところ約 40,000 人の社員がいるから現時点で人手不足という認識はない」と発言。

しかし現場の実態は・・・

・勤務発表前から休日勤務を依頼される。
・超勤が増えていて企画業務なんてとてもできない。
・不安を抱えて一本になるが、フォローする要員もいない。

会社は過去最高の支給額というが・・・

・物価上昇で実感がない！！2007年度年末手当過去最高額 111.2万円は現在の物価上昇率に当てはめると130.4万円相当となる。そのため***過去最高の支給額とは言えない。***
・私たちが求めているのは年間6か月の回答！！***コロナ禍で抑えられた分、もとに戻っていない！！***
・会社は**営業収益**だけで年末手当を決定しているのか？？→営業収益は会社が投資をすることで増やしたり減らしたり決めることができる。
→つまり？？私たちが奮闘し利益を増やしても会社のさじ加減で私たちの手当が決められてはたまったものではない！！

私たちは騙されてはいけない！